

## 審査基準(受診勧奨業務)

## 企画提案書による評価

審査項目	審査の観点
業務理解度	①本事業の目的、内容の理解度が高いか。
	②仕様書を踏まえた提案内容となっているか。
受注実績	①糖尿病性腎症重症化予防の分析・抽出業務、受診勧奨業務の受注実績はあるか。
	②重症化予防と同等もしくは保健事業に関する事業を経験したことのある、経験豊かで事業を円滑に実施できるスタッフを配置しているか。
事業運営支援	①事業実施スケジュールの作成及び適切な進捗管理により、事業全般を円滑に実施できる具体的な提案となっているか。
	②業務全般において、市町村及び関係各所の負担が少なくなるような工夫がなされた提案となっているか。
	③国保連合会、市町村及び受診勧奨者等からの問合せへの対応を行える体制にあるか。
	④事業の進捗状況を定期的かつ速やかに報告できる体制にあるか。
受診勧奨の実施準備	①国保連合会から提供される「KDBデータ」から、適切かつ迅速・効率的(低コスト)に抽出できる方法であるか。
受診勧奨業務	①受診勧奨の対象者を医療機関へ効果的かつ確実に結びつける提案となっているか。
	②受診勧奨通知は対象者に理解しやすく、開封を促す提案となっているか。
	③強めの受診勧奨について、重症度が高い対象者に対し、効果的な勧奨方法となっているか。
	④更なる受診勧奨について、1回目の受診勧奨の効果を検証した上で、より効果的な勧奨の提案となっているか。
事業評価	①事業報告書について、実施結果及び事業効果が分かりやすくまとめられたものになっているか。
個人情報の取扱い	①個人情報の取扱いを適正に行う体制や手順について明確になっているか。
その他	①課題発生時に迅速に対応するため、実現可能かつ工夫されたエスカレーションフローやルールの提案が行われているか。